

【活動事例の紹介】

教室名

わくわく妻沼南っ子スクールたのしみ隊

取組内容

★みんなで楽しくスポッチャ（7月）

- 運営委員さん自作のユニークな用具を使った「なべリング」や「ストラックアウト」、ポッチャ、ドッチビーの4種目を縦割り班で体験しました。ポッチャやドッチビーは保護者も参加して盛り上がりました。



★楽しいクリスマス工作（12月）

- 新聞紙、色紙を使ったリース飾りを作成しました。創作工程は簡単なものにして、各自持参した材料を楽しく飾り付けて、オリジナリティーの高い作品ができました。



工夫した点・ポイント

- 100円ショップで購入したものを工夫した鍋を使った。オリンピック種目であるカーリングをベースにした「なべリング」としてみました。ドッチビーは備品として購入して、学年を問わずに体験できる種目にしました。
- クリスマス工作企画は毎年の恒例となっている。身近で安価な素材を使って、簡単にできる製作できるものにしていきます。はさみ等を使うため低学年には親子での参加をお願いしています。最後にはビンゴゲームをしてクリスマス会らしくしました。

成果・今後の展望

- 資源回収日と放課後子供教室日程を重ねて、送迎困難による不参加児童を減らす工夫をしたので参加者が増えてきている。
- コロナ禍での開催が続いているので、引き続き感染症対策を行い、ソーシャルディスタンスを保ちながら楽しめる企画を増やしていきたい。